

平成31年度予算審査

税金の使い方が決まりました



市長から、平成31年度の予算案が提出され、議長以外の全議員で構成する予算決算委員会において、内容を審査しました。

審査の結果、全ての予算案を可決し、平成31年度の税金の使い方が決まりました。

■ 特別会計の内訳

国民健康保険特別会計	77億3,280万6千円
公共下水道事業特別会計	16億5,782万4千円
農業集落排水事業特別会計	7億3,370万7千円
田原福祉専門学校特別会計	1億2,175万6千円
後期高齢者医療特別会計	8億305万9千円

総 額	426億7,922万2千円 (前年度比 +5億7,018万円)
■ 一般会計予算	297億2,000万円 (前年度比 +7億8,000万円)
■ 特別会計予算	110億4,915万2千円 (前年度比 -1億4,068万5千円)
■ 企業会計 (水道)	19億1,007万円 (前年度比 -6,913万5千円)

「さらなる飛躍への礎を築く」予算

田原市では、平成31年度は新斎場整備や伊良湖岬小学校の新校舎整備などの大規模事業の実施など、一時的な要因により予算額は増加するものの、合併後活用してきた地方交付税の合併算定替えが縮減し続けることに加え、今年10月には法人市民税の税率改正による大幅な減収が見込まれ、極めて厳しい財政状況が予測されています。

平成31年度予算編成では、この先の厳しい財政状況を踏まえ、「総合計画第13期実施計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策を着実に推進させつつ、地域の魅力を磨き、社会基盤を充実させ、将来への基礎固めをするための「さらなる飛躍への礎を築く」予算案が、市長から提出されました。

平成31年度の重点施策

- ・ 定住・移住・交流人口拡大
- ・ 働く場の創出と産業基盤の充実
- ・ 利便性の向上と安心安全の確保
- ・ 出産・子育て・教育環境の充実
- ・ 持続可能な地域づくりと強固な行財政基盤づくり

▽予算決算委員会での
審査は8ページ

